

報道関係各位

2016年1月4日
株式会社スティーブンスティーブン

博報堂グループの株式会社スティーブンスティーブン

“アニメーションの作り方から作る”

アニメーションスタジオ「CRAFTAR（クラフター）」を新設

～デジタルテクノロジーとクリエイターの技を融合し、アニメーション制作手法の変革をリード～

博報堂グループの株式会社スティーブンスティーブン（東京都港区、代表取締役社長：古田彰一、以下 スティーブンスティーブン）は、劇場作品から映像を活用した企業コンサルティングまでワンストップで解決する、アニメーションスタジオ「CRAFTAR（クラフター）」を新設いたしましたのでお知らせいたします。

スティーブンスティーブンでは、これまでアニメーション映画・TV 番組・動画コンテンツ制作業務を通じて、アニメーション制作のためのノウハウとネットワークを蓄積してきました。この度、それらをもとに今後も進化し続けるデバイスやITテクノロジーに適合するため、CGを中心とした最新技術を常時取り入れ、研究開発も進める“アニメーションの作り方から作る”アニメーションスタジオ、「CRAFTAR」を新設しました。

「CRAFTAR」は既に、アカデミー賞にノミネートされた実績のある、元ピクサー・アニメーションスタジオのクリエイターと組んで、短編アニメ『ムーム』を制作中。さらに、スタジオジブリで宮崎駿監督が制作している新作短編のCGアニメーションパートを担当し、現在複数本、世界規模のプロジェクトが進行中です。

また、昨今、スマートフォンやスマートデバイスの普及に伴い、企業の広告戦略においても、TVCMだけでなくWEB上で動画広告を複合的に掛けあわせるケースが増えています。このような中、企業オリジナルの動画制作が可能であるアニメーション動画の需要が高まっています。日本のアニメーション作品、アニメーション技術は海外で高い評価を得ており、グローバル展開においてもさらなる注目が期待されます。

アニメーション制作スタジオを自社内に持つことで、企業の動画広告制作においても、ターゲット、シチュエーションなど多様なニーズにお応えする体制を整えています。

今後、「CRAFTAR」は企業や社会の課題を解決するためのブランディング・アニメから、製作委員会方式による劇場用アニメーション作品まで、「ミッション最適」なコンテンツを高品質でクリエイティブ&プロデュースするアニメーションスタジオとして、アニメーション制作業界全体の課題と、企業のマーケティング課題にお応えしてまいります。

【アニメーションスタジオ「CRAFTAR」の概要】

「CRAFTAR」とは「作り手」のことであり、CRAFT And Revolution(変革、革命)から考案した言葉です。優れたクリエイターの手仕事を、デジタル技術と共に世界中の観客に届ける事を目的とします。

- ・正式名：株式会社スティーブンスティーブン クラフター
- ・所在地：〒107-6101 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル
- ・代表：古田彰一（株式会社スティーブンスティーブン代表取締役社長と兼務）
- ・設立日：2015年12月1日

【株式会社スティーブンスティーブンの概要】

- ・本社所在地：〒107-6101 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル
- ・資本金：30,000 千円（博報堂 51.0%出資）
- ・経営体制：代表取締役社長 共同 CEO 古田彰一（博報堂より出向）
代表取締役 共同 CEO 神山健治
- ・従業員数：11 名
- ・構成メンバー：アニメーション／デジタル分野におけるクリエイター、Multi-technologist 10 名程度で
構成される先鋭集団
- ・設立日：2011年4月1日
- ・これまでのアニメーション作品制作実績：
 - 『花とアリス殺人事件』（岩井俊二監督映画）
 - TV 番組『ふうせんいぬティニー』（NHK にて OA 中）
 - 日本アニメ（ーター）見本市『evangelion:Another Impact(confidential)』（荒牧伸志監督・SOLA DIGITAL ARTS と共同制作）
 - 日本アニメ（ーター）見本市『新世紀いんぱくつ。』櫻木優平監督
 - 『スーパーショートコミックス』（Gyao!にて配信中、comico 人気コミック）等、多数。

<本件に関するお問い合わせ>

スティーブンスティーブン 森尾 TEL：03-6277-7727

博報堂 広報室 藤井 TEL：03-6441-6161